

## 議会のうごき (2月15日～5月14日)

2月	25日 議会運営委員会
	26日 厚生文教常任委員会 全員協議会
3月	3日・19日 議会運営委員会
	10日・16日・17日・25日 第1回町議会定例会
	10日・18日・19日・23日・24日 予算審査特別委員会
	10日・19日 総務産業常任委員会
	10日・16日 厚生文教常任委員会
	17・23日 全員協議会
4月	25日 広報広聴常任委員会
	8日・20日・27日 広報広聴常任委員会
	14日 議会運営委員会
	20日 全員協議会
	27日 第2回臨時会

### 新型コロナウイルス感染症の 予防対策にご協力を！

- 1 議会を傍聴される方は、傍聴席出入口に設置の手指消毒液を使用し、マスクを着用してください。
- 2 密集を避けるため、状況により入場を制限する場合があります。
- 3 外出を控える方法として、インターネット中継をご活用ください。

## 議会報告会と 町民との意見交換会は 延期します

5月27日(水)と5月28日(木)に開催を予定していた議会報告会と町民との意見交換会は、新型コロナウイルス感染症の予防対策の観点から、**無期限延期**といたします。

### 臨時議会 DIGEST 第2回臨時会【会期4月27日】 新型コロナウイルス 経済対策に予算追加

第2回臨時会では、専決処分の承認2件、条例の一部改正1件、補正予算2件、物品の取得1件の提案があり、全て原案のとおり承認・可決しました。

#### ●専決処分の承認

##### ★町税条例等の一部改正

地方税法の改正に伴う、未婚のひとり親に対する寡婦控除の適用など。

##### ★令和元年度一般会計補正予算(第11号)

1億6,114万円を追加し、予算総額を103億3,723万円とする。補正内容は、特別交付税・各種交付金・財産収入・基金利子・寄附金の額確定、いきいきふるさとづくり寄附金充当事業費の額確定、基金への積み立てなど。

#### ●国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令の改正に伴う、課税限度額の引き上げ(61万円→63万円)、所得判定基準額の引き上げ(5割軽減対象28万円→28万5千円、2割軽減対象51万円→52万円)など。

#### ●令和2年度一般会計補正予算(第2号・第3号)

10億1,316万円を追加し、予算総額を88億722万円とする。第2号の補正内容は、新型コロナウイルス感染症に関わる経済対策事業費(プレミアム率50%の商品券発行など)、渋沢栄一翁関連事業費(文化史跡紹介看板設置など)、清水高校振興会補助事業費(御影地区からの通学費助成)、小中学生スポーツ活動送迎事業費(送迎バスの運行)など。

第3号の補正内容は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済対策で国民を対象に10万円を給付する特別定額給付金の追加など。

#### ●物品の取得

【物品名】除雪作業車両(除雪専用車7t)  
【契約金額】43,200,000円(指名競争入札)  
【契約先】UDトラックス道東株式会社

## みなさんからの陳情 はこうなりました

3月定例会前に受理した町民からの請願・陳情は1件でした。常任委員会に審査を付託した結果、次のとおり決定しました。

件名	提出者	審査委員会	委員会結果	本会議での結果と措置
「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める陳情	十勝勤医協友の会 清水友の会 代表 田中けい子	総務産業	採択	採択 意見書を提出

### 意見書

▼日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書(要約)

条約は、核保有国の条約への参加の道を規定するなど核兵器完全廃絶への枠組みを示しており、同時に、被爆者や核実験被害者への援助を行う責任も明記され、被爆国、被害国の国民の切望にこたえるものとなっている。条約調印国は81か国、批准国は35か国に広がっている。

日本政府に、一刻も早く核兵器禁止条約に署名、批准することを求める。

【賛成多数で可決、関係機関に送付】

賛成9  
反対3

鈴木孝寿議員  
高橋政悦議員  
中島里司議員

## 議会モニターからひとこと

議会モニターから意見や感想をいただいています。その中から一部をご紹介します。

・何を聞いてもまず、新型コロナウイルスに對しての政策、それに対するのスムーズな議会運営を望みます。

・議会だよりは毎号見ているが、写真や議員さんのイラスト、用語解説など、わかりやすく工夫がされ、とても見やすくてできていると思います。

・仕事中にインターネット中継を見ることができない環境にあるので、時間があるときに審議結果等を見ようとしています。早い段階でホームページにアップされている良いことだと思います。

・初めて議会を傍聴しました。質問も答弁もとても興味深く、とても勉強になりました。清水町を良くしていくために。

・小学校における少人数の予算審査で、執行側の説明を受けられられないとして、複数の議員が何度も同じ質問をしていました。無駄な時間をかなり使っていたので腹が立ちました。

・これからのツール(情報伝達手段)を使って町民へ発信していくことが、議会に興味を持つてもらえることになると思うので、継続してほしいと思います。

・その場にいると、議員一人ひとりの人柄がよくわかるので面白いです。

・議会だより160号の一般質問の記事はわかりやすく良かったです。議会傍聴や町民参加を増やすためには魅力ある議会に。

・防災関係の質問が少ない。

・女性蔑視と受け取られかねない言動の撤回を議長が即座に判断したことに感銘しました。

